

はちろうがた 2010年12月定例会 第106号

議会だより

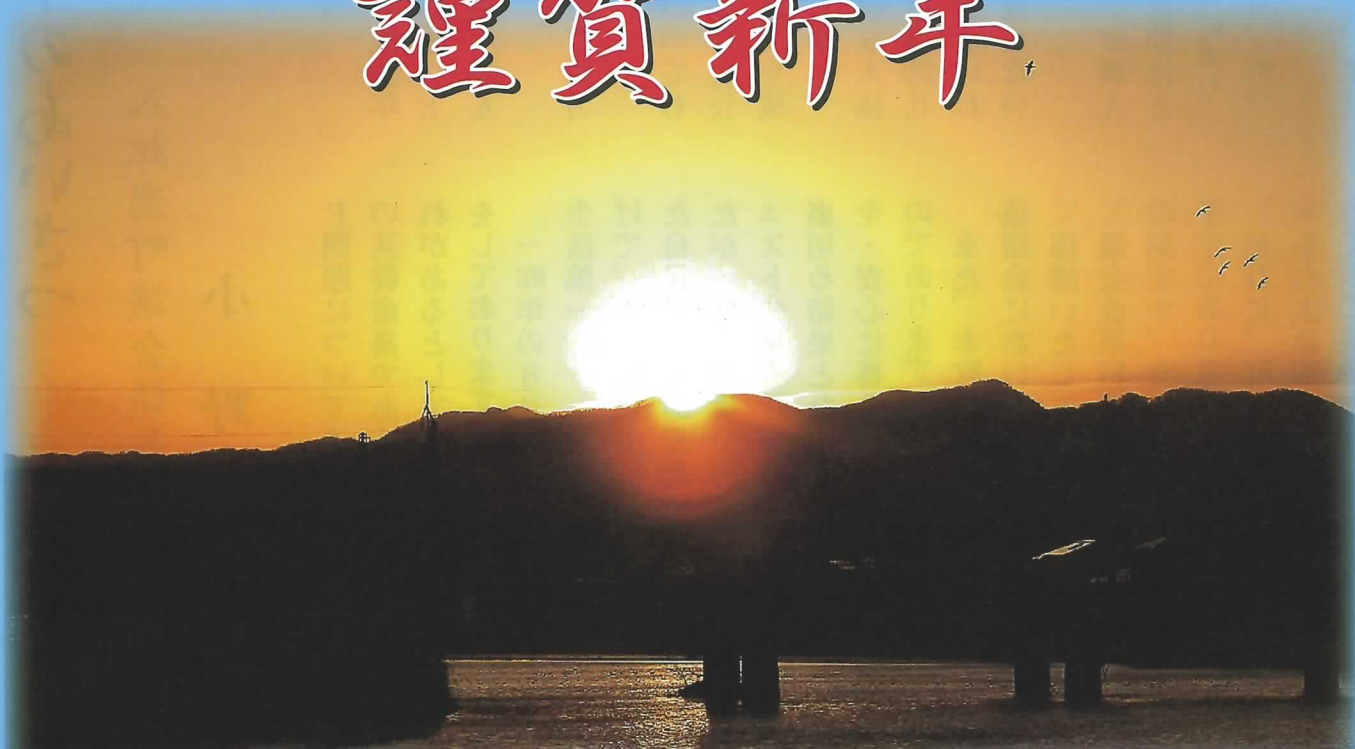
発行：八郎潟町議会

編集：議会広報編集委員会

〒018-1692 秋田県南秋田郡八郎潟町字大道80

☎ 018-875-5810

謹賀新年



グラウンドゴルフ場拡張工事



浦城跡学習館



防災センター改修

- ◆ 2ページ 新年のあいさつ
- ◆ 3ページ 12月定例会
- ◆ 4～9ページ 一般質問
- ◆ 10ページ 各常任委員会の審議
- ◆ 11ページ ... 臨時会・広域組合議会報告
- ◆ 12ページ ... 請願・陳情／議会のうごき



新年のあいさつ

八郎潟町議会議長

小野

廣



新年あけましておめでとございます。

町民の皆様方には、ご家族お揃いで平成23年の新春を健やかに迎えのこととお慶び申し上げますと共に、議会を代表いたしまして、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

また、平素より町議会に深いご理解とご協力を賜り心から感謝とお礼を申し上げます。

さて、本町の喫緊の課題は、なんといつても湖東総合病院の問題であります。昨年9月に公表された「湖東地区医療再編計画」では、平成25年に改築開院の計画でありました。しかし、医師流出に歯止めがかからず、12月には5人体制となっており、入院病床の廃止など危機的状況となっております。医師確保がなされなければ、計画の実効性も危ぶまれることにならないか心配されます。

また、昨年は「米戸別所得補償制度」が導入され、農家の所得向上に寄与するものと期待されましたが、不作と米価の大幅な値下げにより、農家経済が益々厳しいものとなっております。町では減収支援交付金を支給しております。

また、昨年突然降ってわいた感のある、T P

P問題については、12月定例会において、本町の基幹産業である農業に悪影響をもたらすおそれがあるとして、全会一致で参加に反対の決議をしております。

一昨年の8月の衆議院選挙において、「国民生活第一」、「地域主権」、「政治主導」を掲げて、半世紀以上にわたり、国政を担当してきた自民党からあらたに民主党政権が誕生しましたが、外交政策や防衛問題、基地問題、マニフエストの見直し等の迷走で国民の期待を大きく裏切る結果となっております。今年こそ、国民が安全・安心に暮らせるような政治を期待したいものであります。

また、本町議会では昨年12月定例会後の全員協議会において、議会改革の取り組み等について協議いたしました。今後は3月定例会において議会改革特別委員会を設置し、議会基本条例の制定や、会議規則、条例等の改正に取り組む予定であります。

結びに、町民の皆様方の益々のご健勝とご多幸を心より御祈念申し上げます。年頭にあってのご挨拶といたします。

議長

小野 廣

副議長

三戸 留吉

議員

伊藤 秋雄

菊地 文人

金 一 義

近藤 美喜雄

八柳 祐孝

北嶋 賢子

村井 剛

佐藤 長

畠山 金美

(議席順)



12月定例会

12月15日（水）～17日（金）の3日間定例会が開かれ、補正予算議案5件、人事議案1件、諮問1件、議員発議1件が上程され、慎重審議の結果、全て可決されました。

○ 一般会計補正予算（第4号）

歳入、歳出それぞれ318,334千円を追加し、総額は2,820,862千円となりました。

借換債、無利子振興資金2億8千万円を借入れ

（主なもの）

（単位：千円）

歳入	保育料負担金	△2,049
	社会資本整備総合交付金事業（国庫）	13,000
	保育所運営費負担金（国庫）	3,486
	保育所運営費負担金（県）	1,743
	繰入金（後期高齢者医療特会）	1,633
	繰越金（前年度）	5,154
	町債（市町村振興資金）	280,000

歳出	保育所運営費負担金	4,096
	当初見込みより入園児が増えたため	
	新型インフルエンザワクチン予防接種委託料	1,381
	対象 65歳以上その他	

	子宮頸がん等ワクチン接種委託料	690
	対象 中学1年生から中学3年生	

	後期高齢者医療費広域連合療養給付費負担金	1,930
--	----------------------	-------

	後期高齢者医療特会保険基盤安定化繰出金	1,272
--	---------------------	-------

	町道整備工事	21,000
	湖東線 社会資本整備総合交付金事業 延長370m 3分の2補助	

	公債費（長期債償還金）	280,617
	臨時財政対策債（民間資金）4件を無利子の市町村振興資金に借替えるため、繰上償還するもの、それにより町が負担する利息は約72,000千円が軽減される見込。（償還終了はH38～H40の予定であった）	

議員発議（可決）

環太平洋戦略的経済連携協定（TPP）の参加に反対する意見書について

環太平洋戦略的経済連携協定（TPP）の参加は、日本農業を根本から崩壊させる恐れがあり、農業を重要な基幹産業としている本町にとっても、地域産業や雇用に悪影響をもたらすものと危惧されるため、TPPの参加に反対を求める意見書を提出するものである。

提出先 内閣総理大臣
外務大臣
農林水産大臣
経済産業大臣

特別委員会の設置について協議

12月17日、12月定例会終了後、議会全員協議会を開き、議会改革特別委員会の設置について話し合いました。

検討内容は、議会基本条例の制定など当面する課題について調査、検討し案文を作成するものです。

23年3月定例会に議員発議で提案され、可決されれば設置されることとなります。

一般質問

地域経済危機の打開策は

北嶋 賢子
議員

問 岩手県宮古市の住宅リフォーム制度は、「市内業者が元請けになるような制度が出来ないか。」と、市長からの提起でした。これが全国に広まって、秋田県でも残るは八郎潟町と大潟村のみとなりました。今回は町の技能組合からも資料が届きました。他に活性化につながる施策があれば、お知らせください。

町長 秋田県の住宅リフォーム支援事業の本町利用は66件です。引き続き県の支援事業を活用してもらいたい。町独自の支援は考えていない。国の補正による交付金の配分があり、時期をみて地域経済打開策として発注したい。他の自治体が行っているから、やるという問題でも無いと思う。

晩秋・厳寒期におけるビニールハウスでの野菜栽培試験事業を

問 冬期間、無加温でも栽培の出来る野菜が数多くあります。野菜等の安



冬期のビニールハウス

定供給と小規模農家の所得向上のために、町内に空いているビニールハウスの有効活用と指導を。

町長 既に実績のある農家もある。来年開設予定のJA直売所は、農家の所得向上に結びついて行くと思う。各機関と連携をとりながら勉強会、研

修会の開催推進を考えている。

浦城跡整備事業について

問 浦城跡に歴史の「学習館」が竣工しました。ハイカーも増加中です。夏のゲリラ豪雨で林道が

掘られ、祝賀会用の折詰の自身が寄せられてました。たらい沢のガード下までは整備されています。以降むらくもの滝までの部分の舗装整備を。

町長 浦城の歴史を伝える会の活動等、利用形態が大きく変化する事も考えられるが、当面は雨水処理、碎石処理等で林道維持に適宜対処する。舗装は、費用対効果の面からも見極める必要もあり現時点では考えてない。

小中学校の給食費を無料に

問 茨城県だいち太子町は、若い家族の集う町。こどもの医療費も学校給食費も無料です。ところが、袋田の滝を見るのに料金を払いました。懸けるところに懸けても、取れる所からは取る、太子町でした。国のこども手当では、医療費や給食費にあてた方が良く、私は思います。学校給食の多彩なメニューと工夫には驚かされました。給食費が納められなくて肩身の狭い思いをしている児童、生徒はいないか。

町長 学校給食は、学校給食法に準じて運営している。一食、小学校275円、中学校325円、無料にした場合2千575万円の新たな財政負担となる。現時点において無料は考えていない。給食費の未納については、学校側が直接保護者と電話や郵送の連絡を取り合っ、児童、生徒の目や耳に入らない様に対処している。

一般質問

動きだすか湖東総合病院



近藤美喜雄
議員

問 建設計画が早期に実現されることを望んでいます。

しかし、11月18日付けの魁新聞で医師不足から入院病床休止の報道が伝えられた。最悪の状況がきたと直感した。12月7日県議会で知事が「改築着手は医師確保が前提」との認識を示した。だが計画は進められていると思われるので改めて質問いたします。

一、着工、完成、開院の予定は。また、医師確保の見通しと課題は。

二、計画は経営赤字を前提としているが、計画容認の意図、そして将来の青写真は。

三、事業費負担、運営費負担に変更はないか。増額することはあるか。

四、秋田組合総合病院の後方支援病院としての運営計画にも変更はないか。

五、病院の機能分担、運

営面までも深く関係をもつならば、医師確保と経営安定のため、同病院の「分院」としてもいいのではないか。

町長 運営計画についての変更はない。開院予定は25年度。23年度には基本設計、実施設計が必要になると思われる。現時点でスケジュールは示されていない。したがって、運営費補助の予算計上の時期は明確でない。

厚生連、県が頑張っても医師の確保はむずかしい。秋大へも過大な期待は出来ない。計画の11人の医師確保は大変困難な状況だ。

病院の危機回避のためにも早期に計画をとりまとめる必要があった。これにより医師の流出に歯止めをかけ、湖東地区の医療再生の足掛かりとしたい。負担は上限である。

秋田組合総合病院の分院となれば、町村負担に對する交付税が使えない、あるいは医師の配置についても不透明。経営統合は厚生連の判断、現段階では困難と考えられる。

もえるごみを減らし循環型社会を目指す町づくり

問 廃棄物行政でいま最も重視すべきは「ごみの再資源化」と「CO₂の削減」のテーマです。もえるごみの約30%が生ごみ、約60%が容器包装プラスチック類だとされています。そこで今町がすすめている生ごみのコンポスト化を更に強力にすすめることと容器包装プラスチックごみの回収をしていただきたいと思えます。

この両者を合わせると、もえるごみの大部分を削減させることが可能です。この問題に對する今後の考え方を伺います。

町長 町では資源ごみの回収などにより、この13年間で約2割のごみが減量化

されている。さらに容器包装プラスチックのリサイクルと、より多くの住民が参加できる生ごみの堆肥化事業の推進を図ることは、今後の課題。今のごみ処理施設は焼却処理施設で、プラスチック類の一部は燃料としての

側面をもっている。将来的にはリサイクル推進が重要課題と考えている。組合構成市町村とも今後協議していきたい。



EMぼかし講習会

一般質問

「救急医療情報キット」の配布を



菊地 文人
議員

問 「救急医療情報キット」の内容説明は前回発行の議会だより第105号の一般質問を参照にしてください。」

9月定例会において同様の一般質問を行ったが、当局からの回答は「検討



救急医療情報キット(冷蔵庫に保管)

する」であったので、その後の検討内容を、湖東総合病院が入院患者受入休止などに伴い、救急搬送が一番近いであろう秋田組合総合病院が大変混雑していて、救急で他の病院受入も厳しいとなるなど命に関わる問題が生じているので早急に導入を図るべきと今一度伺う。

町長 町ケアマネージャー会議で問題提起した所

介護保険について

全員から賛同を得た。来年度、65歳以上単独高齢者にキットを配布する予定。開始前には、湖東消防署と連絡を取り合いキットサンプル・保管場所の位置・対象者の確認をし、万一の救急の際に役立つような体制で取り組む。

問 介護保険では、市町村(保険者)ごとにどのようなサービスをどのくらい整備するのか、また保険料はいくらに設置するかなどを盛り込んだ介護保険事業計画を3年ごとに策定することになっている。町ではH21年度からH23年度の第4期高齢者保健福祉計画・第4期介護保険事業計画が進行中で、来年のH23年度は第5期計画(H24年度からH26年度の期間)の見直しの年度になる。その中でも気になるのが保険料財源である。国や自治体の負担金、利用者負担、そして40歳以上の方が納める保険料で運営されている。2025年を

ピークとする高齢者社会に向け、制度を安定的に運営するためには、要介護者を増やさない、重度化させない取り組みで保険給付費を抑えるために各種介護予防事業を行っているが、それでもサービス利用者は年々増加傾向にある。そんな中、1月川崎地区に27床のショートステイがオープン。市町村が指定・指導監督の権限をもつ地域密着型サービスではない。今回のように県で指定し事業所が増えていく事になれば、住民が負担する保険料も引き上げになるのではないか。今後の見通しは。

町長 町外施設ショート利用者は9名いるが、サービス利用を希望する方には町内に施設が出来る事は便利になる。介護予防の充実などで全体の給付を抑止し、保険料の値上げを最小限に抑えている。

町職員時差出勤制度について

問 町職員の業務が各種

会議・住民交渉、事前に通常の勤務時間を越えることがあらかじめ予想される場合や事前に時間外での勤務が計画されている場合などがある。例えば、午後1時から午後9時45分までの午後からの出勤など職員が業務に合わせて原則1週間前までに所属長に届け出て勤務時間の割振りを変更できる制度である。

職員の健康管理に資するため時間外勤務を抑制するための考え方ではあるが時間外手当を削減する効果も有り得る。

地域住民へのサービス業が仕事である町職員が様々なニーズに応えなくてはならない。長時間勤務は体調に関わることであるし、町財政を鑑みると当局としてもこの制度が必要かと思うが。

町長 現在の運用については、職員が土・日の休日に時間外勤務の4時間を越える場合に半日単位で振替を行なっている。今後時差出勤の普及を含め、制度の運用について検討していく。

一般質問

いじめの現状と対策について



金 一義
議員

問 学校での「いじめ」が引き金とみられる悲痛な出来事が、最近相次いでいます。いじめの問題は、いまや何と珍しいことではなく、いじめられる側も、いじめめる側も、ともに将来の日本をなう子供達だけに見逃すことのできない深刻な問題であると受け止めております。

最近群馬県桐生市の小学6年生上村明子さんがいじめにあつて自殺した問題が大きく取り上げられております。この問題もはじめは学校でのいじめがなかったとの発表でしたが、その後訂正をしております。この問題も、いじめに対する学校側の対応が遅れていたことなどが原因であります。学校や教育委員会のこうした対応も、いじめ事件が起きた時の典型的な例として受け止められる。特に、小学校は担任一人でクラスの問題を抱え込む傾向が強いとされております。

第一に、本町におけるいじめの現状は、小、中学校にいじめが一件もないといったことは考えられないのであります。教育委員会では本町におけるいじめの実態を把握しておられるかどうか、把握しておられるとすれば、その実態はどのようになっているのか。

第二に、いじめ認知の調査をしているか。もしいじめの結果があつた場合学校及び教育委員会としてどのような対処をするか、詳細に説明をお願いします。

教育長 いじめ対策としては校長をキャップとしてそれぞれの先生が役割分担し対策にあたつています。いじめ認知のアンケート調査は行つています。11月に1件のいじめ問題があつた。

地方分権 県から我が町への 権限移譲について

問 市町村への権限移譲の推進に関する条例の目的の第一条件に地方分権が進展する中で、県と市町村の役割を見直し、知事等の権限に属する事務の市町村への移譲を推進することにより、



市町村が自立的、主体的に個性豊かな地域づくりを展開し、及び県民が最も身近な市町村において総合的な行政サービスを受けることができるようにすることが目的とあります。

先の新聞報道にあつた次点では、八郎潟町が県からの権限移譲率は20・7%とあり県内市町村で最下位と報道されております。

105項目の移譲対象事務があるようですがそのうち八郎潟町としては何項目の移譲を受け入れているか、また受け入れの進まない原因はどうしてなのか、今まで移譲の進んでいない項目の中にも我々町民が行政サービスを受けられる項目もまだまだ多く含まれていると思えますが、その中でもおんな権限移譲対象事務がありましたらお示しください。

それによる町民の受けるメリット、デメリットについてもお知らせ下さい。

町長 現在の時点では、106項目のうち22項目を受け入れており、20・7%である。

受け入れの少ない理由として事務量が煩雑でありまた町の職員数が少ない。地理的に県庁に近い。今後法定項目の受入はすむ。

湖東総合病院の 今後は

問 現在2名の内科医のうち1人の内科医の退職があり、入院病床を休止すると

の現実を踏まえ今後の「地域医療に対する不安」が地元や高齢者から心配の声が上がっております。

厚生連は、入院病床を休止するにあつての理由として医師の減少を挙げておりますがそのことは早晩承知のことと思ひます。

厚生連の湖東病院に対する熱意は真摯なものか、地域住民の話の中に常に話題として上がります。

先に、「湖東地区医療再編計画」にそつて県での支援が表明されましたが、そ

れにより厚生連は湖東病院の改築を進め2013年の開院を示しましたが、現実の状態として予定通りの計画を見込まれるのか疑問です。また何か別の策を検討されておられるのかお知らせ下さい。

次に湖東総合病院の医師不足を検討する「湖東総合病院の医師確保対策を推進する協議会」が発足したとありますが、会合が今まで何回開かれどのような話し合いをしたのか。

それによる、医師確保のめどが付きそうか。

また、湖東病院に関する南秋田郡4町村の熱意は、温度差はないのかお知らせ下さい。

町長 11月三者協議を持ち、計画に変更無く予定通り進めることを確認した。しかしまだ、2011年の計画の設計等が現在厚生連より示されていない。

「医師確保対策協議会」を、地元、厚生連、病院と7月、8月、10月の3回の会議を開催、地元からの実務的な話し合いをした。また、医師確保のめどはついていない。関係4町村の温度差はない。

一般質問

農業の振興策について



剛 村井 議員

問 今年から実施された「米戸別所得補償制度」

が、補償額以上の米価の下落を招き、必ずしも農業経営の安定をもたらしてはいない。又、今年の異常気象が、本町作況指数を80とし、高温障害による品質低下と相まって、農家所得の低下は、きわめて深刻である。地球温暖化の中での異常気象は、今後は頻度を増し、日本稲作技術の主流であるV字型稲作が、適さなくなってきた。

着は基より、温暖化に対応した稲作技術の確立、農業の周年化、農産物の生産・加工・販売に至る農業の確立が必要である。その振興策を問う。

町長 来年度から本格実施される「戸別所得補償制度」への加入促進を図る(本年度加入率67%)

米価低迷・転作率の強化の中、農家所得安定に向け、水稲・大豆の作付けは基より冬期野菜の栽培・枝豆・キャベツ・ホウレンソウ等の作付に力を入れる。県・JAと連携し、補助事業を活用し予算措置し支援する。又、集落営農の組織化及び法人化への援助。土地改良事業の基盤整備に向けた補助事業を支援し、農家の負担軽減を図る。

商工業の振興策について

問 本町農業の不振、郊外大型店の進出、公共事業の削減、高速道の無料化、慢性的なデフレ不況等、本町商工業にも、更

なる厳しさが横たわっている。

これまで「おもしろ市場」や「プレミアム商品券の発行」等に対応してきたが、決定打に至っていない。町長は、任期中に実質公債費比率を16%台にと公約しているが、数字にこだわるあまり、全てに消極的にならないよう努める必要がある。

対症療法的施策から、町の将来を見据えた商工業の振興が求められている。その振興策を問う。

町長 商工業も厳しい状況にあり、地域の弱体化を招いている。商店街の主役は、商店。自らの企画アイデアが活性化に不可欠である。国・県・町の融資制度の活用で経営基盤の安定強化を図る。今後とも、商工団体と協議を重ね支援する。

企業誘致は、県のセミナーを通じて取り組んでいるが、厳しい状況である。今後とも努力する。

湖東地区医療再編計画の見通しについて

問 九月県議会に湖東地区医療再編計画が示され、25年改築開院に向け動き出すものと思いきや、湖東病院の医師の退職・転院が相つぎ、21名から5名にまで減少した。

知事は、定例会見で「医師不足対策には、県のリーダーシップが必要」と積極的な姿勢を示したが、この12月県議会です湖東病院の改築着手

は、医師確保が前提」と述べた。町民に不安が広がっており、見通しを問う。

町長 計画の原案に変更はないが、厚生連に積極的な動きがない。早期の基本設計着手を待っている。厚生連を動かすには、一人でも多くの医師の確保が必要。県のみならず町としても努力する。



湖東総合病院

一般質問

産業祭の復活について



金美 山 議員

問 農・商・工の連携が叫ばれている社会情勢からみても、職人技術・地元企業や個人店舗など独自のサービスをとおいにPRできる場を創出するのは行政の務めである。ゆえに、その門戸は常に開かれていることが重要ではないか。

農産物の展示などは、食べ残しを堆肥にして採れた野菜や果物に限定するなどして、エコ社会の気運を高める事に役立つかもしれない。

今後「産業」への期待を込めての継続開催を求めたいと思うが町長の考えは。

町長 町制施行50周年に、産業文化祭として平成18年度に復活開催されたが、主となる農産物をはじめ、企業、商店等からの参加も少なく、以前からの課題が重くのしかかる内容となり、検討の結果次年

度からまた廃止されている。JAや商工会等各種団体と協議しながら結論を出したいと思う。

地域の絆強化にさらなる対策を

問 町内会に対する町の地域活性化助成金制度は交付条件の縛りが厳しくないか。

事業経費の多くは町外に流出するケースが多分にあると思われる。地域や町内が活性化することが至上命題である以上、この制度に特例を設けて、飲食は上限を決めて認め、地元商店から購入した品物のみを対象するという新たな条件に改定できないか。

また、災害時の避難支援者の協力要請があったが、この事業の認識を深めるために独自策を提示してきた町内には、その内容によって補助金の額を算定するといった追加支援策などの考えはないか。

町長 地域活性化助成金

制度の交付要綱の対象経費には食糧費は助成対象となっていない。子供等へのお菓子代は認めているが、酒類については本年度も認めないと答えている。ただ、複数の町内会より認めて欲しい旨の要望もあり、今後金額の上限等を含めて検討して参りたい。

災害時の避難支援対策については、今のところ新たな補助金等の支援は考えていない。

商店街振興の展望は

問 おもしろ市場開催の2年間の経験を踏まえ、行政の側から今後どのような支援をしていく考えか。また、バリエーション地活用についての町長の考えに変化が生れているのか。

役場はその情報収集力を如何なく発揮して、生き残る商店街のためのヒントを探っていくかなくてはならないと思う。来年度の商店街振興の展望は。

町長 おもしろ市場については、利活用検討委員会で、反省課題を含め、来年以降の利活用について検討する。

町としてのバリエーション地の活用については、商工会、各商店街振興会とも具体的な話し合いを進めて行く必要があるため、

購入はせず借用の方法で進めていく。商店街の活性化については急務であると考えているが、今後話し合いが進展し、方向付けができれば、国、県などの事業を活用し、支援を行いたい。



シルバー物産販売

おもしろ市場

各常任委員会の審議

総務教育 常任委員会

問 公債費2億8千61万7千円の繰上償還に伴う長期償還金の借換件数と利息の軽減効果は。

答 借換件数は4件（H17、H18、H19、H20年分）で、借入利率は2.705%～3.09%。軽減効果は、7千168万2千799円となっている。

問 小学校費での塩素注入口ポンプ装置設置の理由は。また、管理と技術的資格等には必要か。

答 小学校のトイレ・手洗い場の水道水が、学校水道水の塩素基準値（0.1PPM）をクリアしていない旨の指摘を保健所より受け、予算計上した。管理は学校校務員でも十分対応可能のため資格は必要無し。

問 小学校費・賃金のポイラー装置始動予算について、タイマー等による

対応できないか。

答 現在使用中のポイラー装置は、始動前に全教室を点検後でないとは始動できないため時間がかかる。タイマー対応の出来るポイラー装置への交換となると莫大な経費となるため、今回は賃金の対応にした。

民生産業 常任委員会

象台が調査した結果、場所を少し移動することで適正なデータが得られる事となった。今後は公表される。

問 福祉バスの利用条件、要綱などホームページに掲載してはどうか。

答 利用条件、要綱はあるが、判断が非常に難しい場合もあるので役場に直接問い合わせしてほしい。他町ではスポ少、学校の大会等で利用させている例もあるが、当町では福祉に関連した事業に限定している。

問 瞬時警報システムと防災無線の関連は。

答 時間的余裕がない地震や津波等の緊急事態が発生した場合、国が人口衛星を用いて収集した情報を発信するために、防災無線等を自動的に起動させて放送するシステムである。

問 環境保全米の保管に、販路拡大のため、JAと協議し、低温倉庫を活用できないか。

答 推進協議会の10名がダイレクトメールから発送まですべて行っている。保管も個人所有で対応しているが、個人客への通年供給には至っていない。給食についても学校側と協議していく。

問 地震があっても八郎潟町はテレビに震度が表示されないが。

答 役場庁舎内の震度計が設置されている地盤の条件が良くないため、気

平成22年 八郎潟町議会12月定例会提出議案

議案番号	審議案件	結果
議案第63号	平成22年度八郎潟町一般会計補正予算（第4号）について	原案可決
議案第64号	平成22年度八郎潟町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）について	原案可決
議案第65号	平成22年度八郎潟町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）について	原案可決
議案第66号	平成22年度八郎潟町介護保険特別会計補正予算（第4号）について	原案可決
議案第67号	平成22年度八郎潟町上水道特別会計補正予算（第4号）について	原案可決
議案第68号	八郎潟町固定資産評価審査委員会委員の選任について（伊藤敦朗氏）	原案同意
諮問第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて（工藤常子氏）	原案同意
発議第2号	環太平洋戦略的経済連携協定（TPP）の参加に反対する意見書案について	原案可決

第一回臨時会

減収農家に緊急支援

米戸別所得補償モデル事業参加農家

11月26日第1回臨時会が開かれ、給与改定条例、補正予算など提出された議案は全て可決されました。

○一般の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例

勧告に基づき民間との格差を考慮し、町職員の給与、手当の減額改定を行うもの。町長・副町長・教育長・議会議員についても準じて手当減額。

○一般会計補正予算(第3号)(主なもの)

歳入 前年度繰越金	353万3千円
歳出 給料・手当等の減額	256万8千円
水稻減収支援交付金	620万円
(食用水稲作付け面積10a当たり)	1千円

○公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)

○介護保険特別会計補正予算(第3号)

○上水道特別会計補正予算(第3号)



* 広域組合議会報告

行政 湖東地区 一部事務組合 議会定例会

11月25日に第3回定例会が開催され、提出された議案は全て可決されました。

たところ、決定通知を受け寄贈される高規格救急自動車は、3月中旬の納車予定となっております。

八郎湖周辺 清掃事務組合 議会定例会

12月21日に第3回組合議会が開催されました。

まず、当議会の杉本議長長の逝去により議長の選任があり、指名推選により男鹿市議会議員の三浦利通氏が新議長に選任されました。

に繰り越されております。なお、八郎潟町の負担金(事務、公債費)は、2千972万8千円。

ごみ処理実績としては、各市町村の減量化にむけての努力と人口の減少もあり、361.18トン(前年度比2%)の減量となりました。

議案第6号一般会計補正予算(第1号)

歳入歳出予算からそれぞれ534万8千円を減額し、総額は3億3千217万4千円となりました。

両議案ともに全会一致により可決しております。

八郎潟町・井川町 衛生処理施設組合 議会定例会

12月21日定例会議を開催し、次の議案を全会一致で可決しました。

「一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の専決処分について」

国の人事院勧告、秋田県人事委員会の勧告にかんがみ、組合職員の給与月額並びに期末手当の改定を行う必要があるため。

「平成22年度八郎潟町・井川町衛生処理施設組合一般会計補正予算(第1号)について」

人件費の補正等により2万5千円を追加し、施設管理を2万5千円減額するものです。

○全国共済農業共同組合連合会からの「平成22年度寄贈救急車寄贈先推薦の要望について」申請し

既定の歳入歳出予算総額より歳入歳出ともに6千120万円を減額し、歳入歳出の総額を5億6千386万3千円としております。

歳入は3億2千198万6千円(前年度比4.9%増)、歳出は3億1千739万9千円(前年度比8.4%増)。458万7千円が繰越金として22年度の一般会計



請願・陳情

受理番号	件名	住所	氏名	件名	付託委員会	本会議結果
10	陳情	秋田市	秋田県平和委員会 理事長 風間 幸蔵	辺野古への新基地建設、米軍訓練の全国への移転拡充を約束した「日米合意」の撤回を政府に求める意見書について	総務教育	不採択
11	陳情	秋田市	秋田県医療労働組合連合会 執行委員長 中村 秀也	大幅増員と夜勤改善で安全・安心の医療・介護を求める陳情書	民生産業	採択
12	陳情	秋田市	秋田県労働組合総連合 議長 佐々木 章	雇用と生活をまもる施策強化を求める陳情	民生産業	採択
13	陳情	八郎潟町	全日本年金者組合秋田県本部湖東支部 支部長 土橋 茂	最低補償年金制度の制定を求める意見書の採択を求める陳情	民生産業	採択
14	陳情	八郎潟町	全日本年金者組合秋田県本部湖東支部 支部長 土橋 茂	高齢者の生活に見合う年金引き上げを求める意見書の採択を求める陳情	民生産業	採択
15	陳情	八郎潟町	全日本年金者組合秋田県本部湖東支部 支部長 土橋 茂	後期高齢者医療制度の廃止に関する意見書の提出を求める陳情	民生産業	継続
16	陳情	五城目町	あきた湖東農業協同組合 代表理事組合長 館岡 誠一	EPA交渉及び緊急需給調整対策等に関する陳情	民生産業	採択
17	陳情	秋田市	安保破棄諸要求貫徹秋田県実行委員会 事務局 中田 博	米軍への「思いやり予算」廃止の意見書採択を求める陳情	総務教育	不採択
18	請願	秋田市	農民運動秋田県連合会 委員長 佐藤 長右衛門	TPPの参加に反対する請願	民生産業	採択
19	陳情	秋田市	秋田県平和委員会 理事長 風間 幸蔵	米軍への「思いやり予算」廃止の意見書採択を求める陳情	総務教育	不採択
20	陳情	秋田市	秋田県学校薬剤師会 会長 佐々木吉幸 秋田中央学校薬剤師会 会長 近藤 廣樹	学校薬剤師報酬改善に関する陳情	総務教育	不採択



議会のうごき

10月

- 4日 表彰審査委員会
南秋田郡町村議会議長連絡協議会
- 18日 後期高齢者医療広域連合議会 (市町村会館)
- 19日 例月出納検査
- 23日 八郎潟小学校発表会
町文化祭
- 31日 五城目町合併55周年記念式典 (五城目町)

11月

- 4日 表彰式 (改善センター)
- 7日 消防駆付訓練
- 11~12日 定期監査
- 15日 例月出納検査

- 21日 浦城「館」建立祝い (浦城)
- 24日 知事との行政懇談会 (市町村会館)
- 26日 第1回臨時会
- 27日 幼稚園発表会
- 29日 保護司会受章祝賀会 (改善センター)

12月

- 7日 議会運営委員会・広報編集委員会
- 13日 例月出納検査
- 15日 定例会
- 17日 定例会最終日
- 22日 南秋田郡町村議会議長連絡協議会
- 24日 広報編集委員会
- 27日 広報編集委員会

編集後記

新年を迎え、行く先々で希望に満ちた笑顔での挨拶が交わされる光景を見かけます。

でも、人も社会も皆多かれ少なかれ問題を抱えています。それでも前向きに生きようと希望を抱き頑張るのです。問題がある事はいいことなんです。なぜなら、具体的解決策にむけて知恵を出し、行動しながら結果を重ねていこうとするからです。

相田みつをの「アノネ、がんばらなくてもいいからさ、具体的に動くことだね」の詩が現代のストレス社会の生き方のヒントであるようにも思われてきますが…。

23年度は町制施行55周年。記念事業もいろいろ予定されているようです。「問題解決協働のまちづくり」を目指し、本年も町議会に対しご指導賜りますようお願い申し上げます。(かねみ)

◆議会広報編集委員会

- 委員長 北嶋 賢子
- 副委員長 菊地 文人
- 委員 近藤 美喜雄
- 委員 小島 山藤 金美
- 委員 三戸 留吉